

診療科目

消化器内科・内視鏡内科

診療時間

診療時間	月	火	水	木	金	土	日	祝
10:00-13:00	●	-	●	-	●	★	★	-
13:00-15:30	●	-	●	-	●	●	●	-
15:30-18:30	●	-	●	-	●	■	■	-

★9:00-12:00 ■14:30-17:30 ●内視鏡検査

休診日

火曜・木曜・祝日



都営大江戸線/東京メトロ副都心線

東新宿駅A2出口より徒歩約30秒

都営新宿線/東京メトロ丸ノ内線・副都心線

新宿三丁目駅E1出口より徒歩約8分

JR新宿駅東口より徒歩約15分 / 南口よりタクシー約5分(約1.5km)

☎03-6205-6630

<https://kobayashi-endoscopy.com>



東京都新宿区新宿7-27-6 COERU東新宿10階

4月1日²⁰²⁶水 新規開院



東新宿駅前

こばやし消化器内科

— 内視鏡でみる食道・胃・大腸の疾患と症状 —

地域の
皆様へ

内覧会開催のお知らせ

3月27日^金 16:00~18:00

3月28日^土 10:00~17:00

開院前に院内を
ご覧いただけます。
どうぞお気軽に
お越しください。

ご挨拶

皆様は、内視鏡検査に対してどのようなイメージをお持ちですか？
「痛そう」「怖い」とためらう方も多いのではないのでしょうか。

私にとって内視鏡検査は日常的な医療行為ですが、患者さんに受けていただかなければ、病気の早期発見にはつながりません。受診へのハードルを下げるために、当院では、スマホからすべての手続きを完結できる「スマートクリニック」の体制を整える予定です。

また、落ち着いて受診・検査を受けていただくために、患者さんを丁寧に“見る”ことを大切にしています。医療DXの導入により、受診の負担を軽減し、現場にも余裕を生み出します。その“余白”があるからこそ、患者さんとしっかり向き合える診療体制を実現できると考えています。

食道がん・胃がん・大腸がんは、早期であれば内視鏡による治療が可能ですが、早期発見には医師の経験と技術が大きく影響します。私は、これまで多数のがんを診断・治療してきた経験をもとに、治療方針のご提案まで丁寧に対応いたします。

そして当院が“道しるべ”となり、皆様に必要な医療へとつなげていきます。検査や診療で終わるのではなく、その先の生活までを見据えることも医療の一環です。「自分らしい食生活」を支えることも、当院の大切な役割だと考えています。

「食べる力を、ヨロコビに。」を使命とし、検査や診療にとどまらない“食の健康”を考えた診療を大切にしていまいります。

院長 小林 雅邦

学歴

2001年3月 桐蔭学園高等学校 卒業
2007年3月 東京慈恵会医科大学医学部医学科 卒業
2017年1月 同大学大学院博士(医学) 取得

職歴

2007年 4月 東京慈恵会医科大学附属青戸病院 初期臨床研修医
2009年 4月 同大学附属病院 後期臨床研修医
2012年 4月 同大学附属病院内視鏡科 リサーチレジデント
2016年 4月 同大学内視鏡科 助教/附属病院内視鏡部 診療医員
2018年10月 同大学附属第三病院内視鏡部 診療医員/内視鏡科 医局長
2022年 4月 同大学附属第三病院内視鏡部 診療医長
2022年 9月 同大学附属病院内視鏡部 診療医長
2023年 4月 同大学内視鏡医学講座 医局長
2026年 4月 東新宿駅前こばやし消化器内科 院長

資格

医学博士
日本消化器病学会認定 消化器専門医・指導医
日本消化器内視鏡学会認定 消化器内視鏡専門医・指導医
日本内科学会 内科認定医
難病指定医(東京都)

当院の特徴

Mission(使命)

「食べる力を、ヨロコビに。」

Vision(未来像)

「最適な医療への確かな“道しるべ”に。」

患者さんを丁寧に“みる”ことで、最適な医療選択へと導く。

Value(価値観・行動指針)

1. 見る - 患者目線で整える、ストレスフリーな受診動線

受診する側の視点で“見る”ことで、受診から帰宅までの流れをスムーズにするようにします。

2. 見る - 受診全体を支える、もう一つの専門性

説明や声かけなど、患者さんに寄り添って“見る”ことで、安心して受診できる環境を整えます。

3. 診る - 経験に裏打ちされた“眼”で、最適な医療へと導く

専門性と知見に基づき、正確な“診る”力で、患者さんの医療選択を支えます。

診療内容

消化器内科

1. 腹痛・下痢・胸やけなどの消化器症状に幅広く対応
2. 肝臓・胆のう・膵臓などの精査
3. 健診異常への再検査やご相談

内視鏡内科

1. 胃カメラ(経鼻・経口)・大腸カメラを実施
(同日実施も可:要予約)
2. 大腸ポリープの日帰り切除(ポリペク)に対応
3. 大腸カメラの前処置は、自宅・院内どちらでも選択可
4. 鎮静あり/なし(“寝ている間に終わる”・“起きたまま”)が選べる